



令和8年 新年ごあいさつ

青森県知事 宮下 宗一郎

あけましておめでとうございます。

皆様には、気持ちも新たに希望をもって新年をお迎えることと心からお慶び申し上げます。

県では、2040年における本県のめざす姿を「若者が、未来を自由に描き、実現できる社会」とし、「AX (Aomori Transformation) ～青森大変革～」の基本理念の下、「挑戦」、「対話」、「DX」の3つを基盤として、各政策を着実に実行し、長年にわたり本県が抱える課題の解決と、「ここで暮らしたい」と思える魅力ある青森県づくりに取り組んでいます。

令和8年度は「地域特性を生かしたしごとづくりと所得向上・労働力確保」「いのちとくらしを守る基盤強化と共生社会の実現」「若者の定着・還流と『こどもまんなか青森』の推進」の3つの事項に最優先で取り組みます。なかでも、「いのちとくらしを守る基盤」の根幹であるインフラ施設については、昨年7月に本県で開催した全国知事会議での「青森宣言」を踏まえ、適切な維持管理と予防保全型インフラメンテナンスへの本格転換に向けて、対策を強力的に推進します。

また、道路除排雪の一層の効率化・省力化などを目的に今冬から始動した「青森ゆきみちDX」では、降雪エリアの評価・予測モデルの構築や道路除排雪システムの構築、排雪予定マップの公表など、厳しい冬をイノベーションで乗り越えられるよう全力で取り組んでいます。

さらに、建設業の働きやすさの向上につきましては、ゼロ債務負担行為の活用による工事量の平準化や、入札制度の見直しによる県内の建設業者・関連業者の受注機会の拡大を図ります。

さて、今年には本県において、「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」が開催されます。「青森がスポーツで一つになる」、そして「県民の心がスポーツで一つになる」ような大会を目指し、準備にしっかりと取り組んでまいりますので、皆様におかれましても、競技会場での応援など、県民一体となってこの大会を盛り上げていただきますようお願いいたします。

結びに、皆様の御健勝とますますの御活躍をお祈りし、新年の挨拶といたします。